

インタビューガイド：Assessment of Compared Qualities – Occupational Performance (質の比較評価法-作業遂行/ACQ-OP)

氏名： _____ AMPS 課題コード： _____ / _____

課題 1： _____

課題 2： _____

導入時：ある人の課題遂行を観察した後には、その人にその人自身の遂行についての見方を、私は尋ねたいのです。

Q-1： [ADL 課題] の時のことを考えてみてください、どうだったと思いますか？； どうでしたか？
(必要があれば繰り返すが、そうでなければそれ以上質問はしない)

--	--

Q-2： [ADL 課題] について、行うのが大変だった/難しかったことを、何でもいいので教えてください。 (もしその人が Q-1 の返答時に何か特定の例を挙げていたら) 代わりに質問として： [ADL 課題] のその他の部分で、大変だった/難しかったことを何でもいいので教えてください。(必要があれば繰り返す。もし、いくつかの観察された問題は挙げられたが、全てではない場合、「何か他にありますか？」と尋ね、そうでなければそれ以上質問はしない。)

--	--

Q-3： [ADL 課題] の時、手を使うのはどうだったでしょうか？何か難しかったことがあれば教えてくださいませんか？

注. Q-3 から Q-10 の間 – もしその人が肯定的に答えるが(例 「はい、いくつか問題がありました」)、答えが明確でないならば、詳細化を追求する：**もっと具体的にお願いします； それをもっと詳しく話してください。**もし答えが「今日の」遂行や質問の鍵となる行為に焦点を当てていなかったら、明らかにする質問をする：**今日どのようだったかをもっと話していただけませんか； [鍵となる行為] で何か難しいことはありましたか？**もしその人が、いくつかの問題は述べたが、全ての問題ではないなら、尋ねる「**何か他にありますか？**」。もしその人が問題はなかったことを示したら、次の質問に進む。

--	--

Q-4 : [ADL 課題]の時、自分自身を位置付けたり、自分の体や課題で使用する物を違う場所に動かしたりするのはどうでしたか？何か難しかったことがあれば教えてくださいませんか？

Q-5 : [ADL 課題]の時、手を伸ばして物を取るのはどうでしたか？何か難しいことはありましたか？

Q-6 : [ADL 課題]の時、自分でペースをとったり、進め続けるのはどうでしたか？

Q-7 : [ADL 課題]について考えてみると、私たちが始める前に決めた課題を行いましたか？

Q-8 : [ADL 課題]の時、最初から最後まで、ためらったり、休むことなく、スムーズに進められましたか？

Q-9 : [ADL 課題]の時、必要な物を見つけ、集めるのはどうでしたか？

Q-10 : [ADL 課題]の時、必要な物を整え、使うことはどうでしたか？

Q-11 : [ADL 課題]の時を考えると、何が一番大きな問題/困難だったと言えますか？

注. その人の答えが明確でなければ、詳細化を追求する： **もっと具体的にお願いします；それをもっと詳しく話してください。** もしその人が、いくつかの問題は述べたが、全ての問題ではないなら、尋ねる「何か他にありますか？」

フォローアップ： 3つ全ての質問をし、次に進む前に各質問にその人が答える機会を与えること。

- a. あなたが話をしてくれたこと（と述べてくれた問題）についてですが、[ADL 課題]の時に、より簡単に、あるいはより上手くいくように、今日は何か違ったやり方をしましたか？
- b. 問題が起こらないようにするため、何かしましたか？
- c. より簡単に上手くいくように、何か特別な方策を使用しましたか？

注. もしその人が肯定的に答えるが（例「はい」）、詳細化が必要な時は、尋ねる： **何をしたか述べてくださいますか？何が起こったのですか？**

終結時： では、あなたが話をしてくださったことや、[ADL 課題]の時にどうだったかについて述べてくださったことを考え、あなたの考えをまとめ、あなたの全体的な遂行を評価していただきたいと思えます。

言うとならば：

- ___ / ___ 結構うまく行えたとし、遂行中に問題はなかった
- ___ / ___ 遂行中にいくつか比較的小さな問題のみがあった
- ___ / ___ 遂行中にいくつか中程度の問題があった
- ___ / ___ 遂行中にいくつか重大な問題があった

注. その人に、各課題遂行を別々に評価するよう尋ねること（課題 1/課題 2）。

インタビューガイド：Assessment of Compared Qualities – Social Interaction (質の比較評価法-社会交流/ACQ-SI)

氏名： _____ 意図された目的コード： _____ /

社会交流 1： _____

社会交流 2： _____

導入時：ある人が、誰かと話し交流することを含む課題に取り組むのを観察した後は、その人からその人自身の社会交流についての見方を、私は尋ねたいと思っています。

注. 観察後に、両方の社交場面を話し合う場合には、明確化するために必要があれば、尋ねる：どちらの活動/交流について考えていましたか？

Q-1：[社交場面]の時のことを考えてみてください、[社交相手]と一緒に話したり交流する時、どうだったと思いますか？；どうでしたか？（必要があれば繰り返すが、そうでなければ、それ以上質問はしない。）

Q-2：[社交場面]について、[社交相手]と一緒に話したり交流する時に大変だった/難しかったことを何でも教えてください。（もしその人がQ-1の返答時に何か特定の例を挙げたなら）代替りの方法として：[社交場面]の他の部分で、[社交相手]と話したり交流する時に大変だった/難しかったことを教えてください。（必要があれば繰り返す。もし、いくつかの観察された問題は挙げられたが、全てではない場合、「何か他にありますか？」と尋ね、そうでなければそれ以上質問はしない。）

Q-3：[社交場面]をしようとした時、[社交相手]と一緒に話したり交流するのを取りかかり、始めることは、どのように進められましたか/どうでしたか？何か難しかったことがあれば教えてくださいますか？

注. Q-3 から Q-10 の間 – もしその人が肯定的に答える（例 「はい、いくつか問題がありました」）が、答えが明確でないならば、詳細化を追求する：もっと具体的にお願ひします；それをもっと詳しく話してください。もし答えが「今日の」遂行や質問の鍵となる行為に焦点を当てていなかったら、明らかにする質問をする：今日どのようだったかをもっと話していただけますか；[鍵となる行為]で何か難しいことはありましたか？ もしその人が、いくつかの問題は述べたが、全ての問題ではないなら、尋ねる「何か他にありますか？」。もしその人が問題はなかったことを示した

ら、次の質問に進む。

Q-4 : [社交場面]の時、[社交相手]と交流する時に、休止や躊躇なくしゃべる/話すのに何か問題/難しさはありましたか、またちょうど良い長さの時間で話をしましたか？何か難しかったことがあれば教えてくださいませんか？

Q-5 : [社交場面]で、[社交相手]と一緒に話して交流する時、自分の番をとるのはどうでしたか？何か難しいところはありましたか？

Q-6 : [社交場面]で、一旦[社交相手]と一緒に話し交流が始まった後、話し合い/会話を続けるのはどうでしたか？

Q-7 : [社交場面]で、[社交相手]と一緒に話し交流していた時、「話題に焦点をあて」話し合いを続けるのに、何か問題を経験しましたか？私たち/あなたがあらかじめ決めていたようにしましたか？

注. 観察された社交場面が「世間話」だった時は、最初の質問のみ尋ねる。

Q-8 : [社交場面]で一緒に話し交流していた時、[社交相手]をサポ^①ートし、その相手はその会話に取り組み/し続けられるようにすることはどうでしたか？

Q-9 : [社交場面]で、[社交相手]と一緒に話し交流するのに、それは“礼儀正しい/思いやりのある/

尊敬に満ちた/感じの良いやり方だったでしょうか？

Q-10：[社交場面]で[社交相手]と一緒に話し交流していた時、[社交相手]との話し合い/交流を終わらせていく時はどうでしたか？

Q-11：[社交相手]との、[社交場面]の時を考えると、一緒に話したり交流するのに、何が一番大きな問題/困難だったと言えますか？

注. その人の答えが明確でなければ、詳細化を追求する：もっと具体的にお願いします；それをもっと詳しく話してください。もしその人が、いくつかの問題は述べたが、全ての問題ではないなら、尋ねる「何か他にありますか？」

フォローアップ：3つ全ての質問をし、次に進む前に各質問にその人が答える機会を与えること。

- あなたが話をしてくれたこと（と述べてくれた問題）についてですが、[社交場面]で[社交相手]と一緒に話し交流をしていた時に、より簡単に、あるいはより上手くいくように、今日は何か違ったやり方をしましたか？
- 問題が起こらないようにするため、何かしましたか？
- 社会的な交流が、より簡単に上手くいくように、何か特別な方策を使用しましたか？

注. もしその人が肯定的に答えるが（例「はい」）、詳細化が必要な時は、尋ねる：何をしたか述べてくださいますか？何が起こったのですか？何を変えましたか？

終結：では、あなたが話をしてくださったことや、[社交場面]の時にどうだったかについて述べてくださったことを考え、[社交相手]と一緒に話し交流したときの、あなたの考えをまとめ、全体的な遂行を評価していただきたいと思います。言うとすれば：

- ___ / ___ 結構うまく行えたし、話し、交流することに問題はなかった
- ___ / ___ 話し、交流することについていくつか比較的小さな問題のみがあった
- ___ / ___ 話し、交流することについていくつか中程度の問題があった
- ___ / ___ 話し、交流することについていくつか重大な問題があった

注. その人に、各社交場面を別々に評価するよう尋ねること（場面 1/場面 2）。